



# しののめYMCAこども園

## 園だより

2016年度6月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である」

ヨハネによる福音書 15章 12節

6月の聖句

「見よ、それは極めて良かった」

創世記 1章 31節

毎朝、園庭の門でお迎えをしています。元気な声で「おはようございます！」と挨拶を交わし、恒例になっている“ハイタッチ”や“ぐるぐる”をして、各教室に向かっていきます。

毎朝の登園ですが、そこではいろいろな様子を見ることができます。時に手に花やダンゴムシを持っている園児もいます。お母さんと登園しながら、道端で見つけた綺麗な花です。握った手を「見せて？」と尋ねると、ダンゴムシがまるまって小さな掌から出てくることもあります。

廃材を利用して、家で仕上げてきた作品を落とさないようにしながら、バスから降りてくる園児もいます。「これは何？」と尋ねると「ロケットだよ！」と嬉しそうに伝えてくれます。さらに次の作品に備えて、大きな紙袋に詰められたたくさんの廃材を、意気揚々と持って登園する園児の姿も多く目にします。

ひとしきり園児達の登園が終わると、今度は乳児さん達が、園庭に出てきて「おはよう！」と挨拶を交し、砂あそびやかかけっこなど、それぞれの好きな遊びに興じている姿があります。

新しい年度が始まって2ヵ月が経ちました。保護者の皆様においては、入園や進級に伴い、不安や心配があったのではないかと思います。しかしながら、新しい友達や先生との出会いを通じて、新たな発見や気づきも多くあったように感じております。

毎朝、元気に笑顔で登園してくれることが私達の願いです。そのためには、園児一人ひとりにとって、こども園が「心地好い居場所」でなくてはなりません。

「心地好い居場所」とは、自分やみんなを好きになれる場所・他の人を認めることができる場所・ひとのために役立つことを考える場所ではないでしょうか。これからも「心地好い居場所＝こども園」として、日々の保育を展開していきたいと考えております。

今後とも、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

園長 堀江和広